

◇緯度経度付き REX 地価公示データベース 『総数・・25, 988件』

地価公示データベースは、寿精版印刷株式会社（通称REX）が、国土交通省により毎年1月1日現在で公示される全国の地価データに、住所マスターのコード体系と郵便番号、所在地住所およびその緯度・経度座標をつけて、地図データとしての機能も兼ね備えたGISコンテンツとしてご提供する独自のデータベースです。

地価データは、土地の適切な価格を判断する客観的な目安となっており、土地取引・不動産や資産の評価、公共事業用地の価格算定、相続税や固定資産税評価の基準など幅広く利用されております。

このデータに緯度・経度座標をつけることにより、土地の形状、周辺の利用状況、最寄り駅までの距離、ガス・水道・下水道の整備状況、都市計画情報等を地点毎に把握することができるようになっております。

なお、緯度・経度座標につきましては、取得精度をランクに分けて収録しております。

- (例) Aランク・・該当宅地（標準地）を特定。→アドレスマッチング
- Bランク・・該当宅地（標準地）を特定。→目視
- Cランク・・号名が一致する地域の中心付近の座標取得。→目視 など

地価公示とは… 複数の不動産鑑定士が調査をした結果をもとに、地点間のバランスを土地鑑定委員会（国土交通省）が検討し、全国の「標準地」の適正価格を年1回の割合で公表しています。公示地価（または地価）は、更地評価になります。取引によっては土地の価格が左右されがちですが、それぞれの事情を取り除いた1平方メートルあたりの価格になります。

<内訳>

○地積の利用区分による内訳

・建物などの敷地	・・・・ 25, 746件
・山林	・・・・ 59件
・田	・・・・ 45件
・畠	・・・・ 24件
・その他（原野など）	・・・・ 114件

○用途地域による内訳

・一種住居地域	・・・・ 5, 253件
・一種低層住居専用地域	・・・・ 4, 937件
・商業地域	・・・・ 3, 192件
・一種中高層住居専用地域	・・・・ 3, 086件
・近隣商業地域	・・・・ 1, 971件
・準工業地域	・・・・ 1, 479件
・二種中高層住居専用地域	・・・・ 1, 359件
・二種住居地域	・・・・ 809件
・準住居地域	・・・・ 404件
・工業地域	・・・・ 363件
・工業専用地域	・・・・ 319件
・二種低層住居専用地域	・・・・ 172件

<県別地価公示データ件数表>

	都道府県 名称	地価公示 合計	建物などの 敷地	山林	田	畠	その他 (原野など)
01	北海道	1367	1356		1		10
02	青森県	266	262			2	2
03	岩手県	186	185		1		
04	宮城県	575	570			3	2
05	秋田県	193	191		1		1
06	山形県	198	194		1	1	2
07	福島県	435	428		4		3
08	茨城県	687	678	1		2	6
09	栃木県	466	465				1
10	群馬県	392	390				2
11	埼玉県	1301	1294	2	1		4
12	千葉県	1259	1244	9	1	2	3
13	東京都	2602	2585	9			8
14	神奈川県	1787	1772	8	1	3	3
15	新潟県	434	432				2
16	富山県	232	230		2		
17	石川県	228	226		2		
18	福井県	135	134				1
19	山梨県	167	167				
20	長野県	332	328				4
21	岐阜県	382	380		2		
22	静岡県	672	671				1
23	愛知県	1903	1883	10		3	7
24	三重県	432	424	2	2	1	3
25	滋賀県	346	344				2
26	京都府	632	625	3	1		3
27	大阪府	1715	1698	9	1		7
28	兵庫県	1194	1185	6	1		2
29	奈良県	405	399		4		2
30	和歌山県	180	178		1		1
31	鳥取県	128	125		1	1	1
32	島根県	138	137		1		
33	岡山県	401	398		2		1
34	広島県	639	638				1
35	山口県	309	302		3	1	3
36	徳島県	142	142				
37	香川県	179	179				
38	愛媛県	258	256		2		
39	高知県	147	146		1		
40	福岡県	933	924		1		8
41	佐賀県	137	135		1		1
42	長崎県	263	257		2	1	3
43	熊本県	251	240			2	9
44	大分県	247	243		3		1
45	宮崎県	230	227		1		2
46	鹿児島県	291	288			1	2
47	沖縄県	192	191			1	
	合計	25988	25746	59	45	24	114

REX 地価公示データベース データファイル

ファイル名	KC.csv	
項目	属性桁	説明
都道府県市区郡町村コード	5	都道府県コード+市区郡町村コード (JIS5桁コード)
ID	4	値「1」から始まる連番
年度	4	西暦年度
地点番号	30	市区町村名 *** - 連番 (***)には用途番号が入る) 例:中央-1
地点_用途番号	2	調査点の用途番号
地点_個別番号	3	同用途番号内の連番号
調査点住所コード	5	(前ゼロあり)
調査点郵便番号	7	(前ゼロあり)
住所:都道府県	8	
住所:市区郡町村	24	
住所:町・大字	36	
住所:字・丁目	24	
補足住所	80	
価格	8	調査点の価格 (単位:円／m ²) ※林地の場合、単位は円／10a
地積	7	調査点の地積 (単位:m ²)
地積_形状	6	地積の形状
地積_間口	4	地積形状の比率(間口:奥行き)の間口率 (小数点以下第1位までを表示)
地積_奥行き	4	地積形状の比率(間口:奥行き)の奥行き率 (小数点以下第1位までを表示)
地積_利用区分	20	土地の利用区分
地積_上物構造	6	土地上の建物構造
地積_建物階数	6	地上階数(*F) + 地階階数(B*) (*には階数が入る) 例:8F B1
土地利用現況	50	土地の利用現況
周辺の土地の利用現況	50	周辺の土地の利用現況
前面道路_方位	6	前面道路の方位 (東西南北) ※未舗装の場合は「未舗装」と記述
前面道路_幅員	10	前面道路の幅員 (単位:m) ※50m以内は「近接」または「接面」と記述
前面道路_種別	50	前面道路の種類
その他の接面道路	50	前面道路以外に土地に接面する道路がある場合は方位などを記述
給排水状況	20	ガス、水道、下水道の整備状況
最寄駅_駅名	40	調査点の最寄駅名
最寄駅_距離	20	調査点から最寄駅までの距離 (単位:m) ※50m以内は「近接」または「接面」と記述
用途地域	30	調査点の用途地域
高度地区	8	高度地区
防火地域	10	防火地域情報
森林法他	10	森林法他の定めがあれば記述
建蔽率	2	建蔽率 (単位:%)
容積率	4	容積率 (単位:%)
都市計画区域区分	30	都市計画区域区分
地点緯度	9	XXX.XXXXX (10進表記、前ゼロあり)
地点経度	9	YYY.YYYYY (10進表記、前ゼロあり)
ポイントレベル	1	緯度経度取得の精度

<参考情報>

○調査点の価格ランキング

価格順位	調査点住所	価格 (万円／m ²)
1番目に高い価格の調査点	東京都中央区銀座4丁目5-6	5,050
2番目に	東京都中央区銀座5丁目4-3	4,300
3番目に	東京都中央区銀座2丁目6-7	3,700
4番目に	東京都中央区銀座7丁目9-19	3,660
5番目に	東京都千代田区丸の内2丁目4-1	3,490
6番目に	東京都新宿区新宿3丁目807番1	3,020
7番目に	東京都新宿区新宿3丁目30-11	2,950
8番目に	東京都千代田区大手町2丁目2-1	2,680
9番目に	東京都中央区銀座4丁目2-15	2,580
100番目に	東京都千代田区外神田1丁目16-8	464
500番目に	大阪府大阪市北区豊崎3丁目20-10	115
1000番目に	東京都中野区中野2丁目14-6	65.6
2000番目に	東京都国立市東2丁目6番28	39.2
10000番目に	大阪府堺市中区毛穴町324番64	10.3

○調査点の土地利用ランキング

土地利用順位	土地利用現況	件数
1番目多い土地利用	住宅	17,489
2番目に	店舗兼住宅	1,716
3番目に	店舗	1,391
4番目に	店舗兼事務所	684
5番目に	店舗兼共同住宅	644
6番目に	事務所	583
7番目に	共同住宅	504
8番目に	工場	462
9番目に	事務所兼倉庫	160
10番目に	倉庫	159

<<仕様の詳細>>

◇用途番号について

用途番号	用途内容
0	住宅地
3	宅地見込地
5	商業地
7	準工業地
9	工業地
10	市街化調整区域内の現況宅地
13	市街化調整区域内の現況林地

◇ポイントレベルについて

ポイントレベル	ポイント取得手段	地価公示ポイント住所の取得状況
A	地図データ（自動） 地図データ（目視）	地価公示ポイントの住所で、該当一軒を特定
B		号名が一致する地域のほぼ中心にポイントを取得
C		番地が一致する地域のほぼ中心にポイントを取得
D		字丁目が一致する地域のほぼ中心にポイントを取得
E		大字名称が一致する地域のほぼ中心にポイントを取得
F		国土数値情報を参考に、該当一軒の付近にポイントを取得
S	地図データ（目視） および 国土数値情報参照	A～FおよびSの取得手段では取得不可（理由は以下のいずれか） ・地図データが未整備である ・地図データは整備されているが、住所の大字名称が未整備である（市区町村名までしか特定できない） ・国土数値情報参照からもポイントを特定できない このため、数値地図2500等を参照して該当市区町村内にポイントを取得。取得場所や精度の定義はない。
X	A～FおよびS以外の取得手段	

- 「ポイントレベル」とは、R E X 地価公示データベースにおける地価公示点緯度経度取得の位置精度を表したものです。本データベースでは、地価公示点の緯度経度取得方法として住所検索を採用しています。住所検索に利用しているフィールドには「所在・地番」「住居表示」がありますが、その違いは次のとおりです。

所在・地番	登記簿謄本に載っている住所
住居表示	郵便物の届く住所（「所在・地番」と異なる場合があります。）

- ・住所検索において採用する住所は、以下のとおりです。 * 1

	所在・地番	住居表示
1	あり	あり
2	あり	なし

→ 「住居表示」を優先して判断
→ 「所在・地番」で判断

- ・以上の判断を踏まえた採用住所と、株式会社ゼンリン製住宅地図「Zmap-TOWN II」の地図データ内住所を比較して住所検索を行っています。 * 2, * 3

* 1 .. 所在・地番および住居表示が前年度と完全に一致する場合は、前年度の座標値をそのまま採用しています。

* 2 .. 「Zmap-TOWN II」は、株式会社ゼンリンの登録商標です。

* 3 .. 「Zmap-TOWN II」が整備されていない地区に関しては、国土交通省ホームページで公表されている国土数値情報を参考に、緯度経度を取得しています。